

～コロナ禍の障がい者の生活について考える～

## 夫婦でコロナ感染!!

自宅療養 10 日、入院生活 23 日間の記録

手話通訳・要約筆記あり

【日時】 令和4年3月30日(水)14時00分～15時30分

(受付は 13時30分～)

【場所】 守口市中部エリアコミュニティセンター 会議室(守口市役所地下)

【参加費】 無料 【定員】 50名(先着順)

【講師】 すぎもと しげる 杉本 茂 氏・ゆうこ 優子 氏

いずもと のりひで  
ナビゲーター: 泉本 徳秀 (守口障害者生活支援事業所みみ 視覚ピアカウンセラー)

大阪府内に住む全盲の杉本茂さんと妻の優子さん(晴眼)が昨年4月に新型コロナ感染した。はじめは保健所の指示で自宅療養となり、解熱剤を使いながら闘病するも回復せず、寝たきり状態となり、苦しみ続けた。

発病から10日目に保健所の指示での外来診察を受け、そのまま入院となった。

不幸中の幸いで、二人同室での入院となり、励まし合いながら過ごした。入院23日間でようやく退院。しかし、退院後も後遺症が二人を襲った……。

詳細は、講演会でお二人に語っていただきたいと思います。

コロナ感染を経験したお二人の実体験を聴き、障がい者の生活について考えてみませんか。

【申込】 裏面の申込用紙に必要事項をご記入の上、来所、FAX、E-mail、郵送のいずれかの方法でお申し込みください。

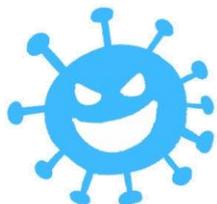
【備考】 新型コロナウイルス感染症対策のため、マスク着用にご協力ください。

また、感染状況によっては、講演会を中止等にする場合があります。ご了承ください。

【申込・問合せ先】 **守口障害者生活支援事業所みみ**

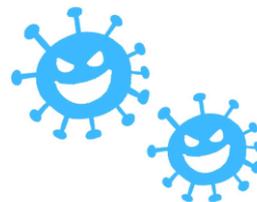
〒570-0081 守口市日吉町1-2-12 守口市障がい者・高齢者交流会館4階  
TEL:06-6993-9640 FAX:06-6993-9647  
E-mail:mimimori@gaea.ocn.ne.jp

～コロナ禍の障がい者の生活について考える～



## 夫婦でコロナ感染!!

自宅療養 10 日、入院生活 23 日間の記録



### 参加申込書

ふりがな	
参加者氏名	
TEL	
FAX	
属性	障がい当事者（視覚・聴覚・肢体・知的・精神・その他） 障がい者の家族、一般市民、ボランティア、 福祉関係者（事業所名： ） その他（ ）
備考 <small>座席、資料等に配慮が必要な方は ○をつけるか記述ください。</small>	手話通訳：必要      要約筆記：必要
	車イス利用：あり      点字資料：必要
	その他（ ）

☆講演会の中で、講師に聞いてみたいことがありましたら、下記にご記入ください。

（すべての質問にお答えできない場合もありますが、ご了承ください）

【申込・問合せ先】 守口障害者生活支援事業所みみ

TEL : 06-6993-9640 / FAX : 06-6993-9647